

# 同志社大学

## 2013年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2014年 2月 13日提出

所 属	職 名	氏 名
経済学部	教授	川越 修
研 究 題 目	20 世紀後半の家族変動と高齢者問題の国際比較	
研 究 成 果 の 概 要	<p>今年度は、一昨年度からの継続課題である旧東ドイツにおける高齢者の生活支援組織「人民連帯」をめぐる事例研究を、「旧東ドイツに中間組織は存在したかー人民連帯の活動をめぐって」としてまとめた（山川出版社から近刊予定の論集に所収）。</p> <p>また研究課題に沿った文献・資料の収集・整理を行い、次年度以降の研究課題の具体化を図った。特にドイツで展開されている「近代化過程における高齢者と社会」という研究テーマをめぐる学際的研究に着目し、旧東ドイツと旧西ドイツ、さらには日独の皮革研究のための視座の確立に努めた。</p>	